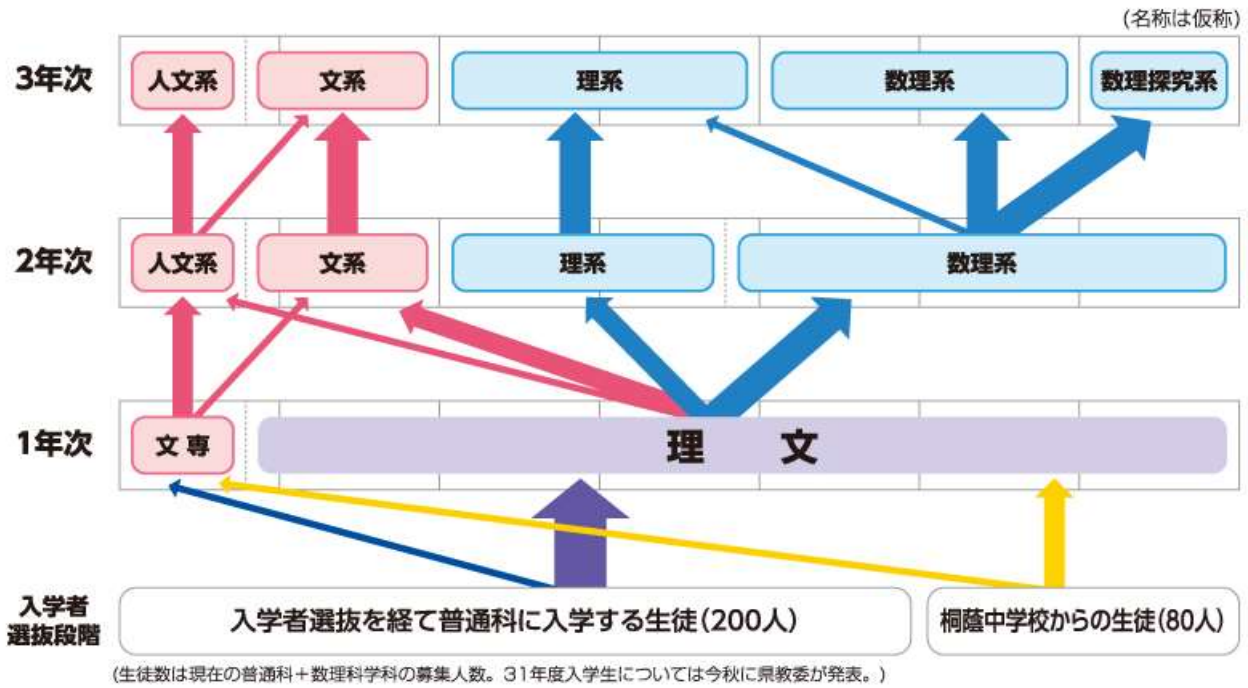


新しい普通科における学習集団のイメージとその特徴についての詳細

<新しい普通科における学習集団のイメージ>



<新しい普通科における学習集団の特徴>

1年次の特徴	2年次の特徴	3年次の特徴
<p>1年次は、「理文」と「文専」の2種類の教育課程がある。</p> <p>理文: これまでの数理科学科の1年の教育課程の良いところを引き継いだ内容。</p> <p>2年次以降、「理」と「文」いずれにも進むことができる</p> <p>文専: 英語・数学・国語の十分な基礎学力を有し、かつ文学部や法学部などの文系の進路希望が明確な生徒を対象。文系の難関大学入試に対応できるように、世界史Bや政治経済を1年次から学ぶ。</p> <p>1年次に「文専」を選択した生徒は、2年次以降、理系には進めない</p>	<p>2年次以降は、『理』と『文』で大きく教育課程が異なる。進路希望や英語・数学・国語等の学習状況をもとに、</p> <p>『理』: 「数理系」と「理系」 『文』: 「人文系」と「文系」に分かれる。</p> <p>「数理系」と「人文系」難関大学を志望する生徒に適した学習集団</p> <p>「理系」と「文系」地元の国公立大学を含めた、標準的な国公立大学を志望する生徒に適した学習集団</p>	<p>志望校に応じた学習集団を設定することで、切磋琢磨する学習環境に身を置くことで、お互い刺激し合い、より高い目標に立ち向かっていく。</p> <p>『理』: 「数理探究系」、「数理系」、「理系」 『文』: 「人文系」、「文系」に分かれる。</p> <p>「数理探究系」国公立大学医学部医学科、東大、京大などの最難関大学に挑戦する生徒を想定した学習集団</p>